

団体名：日本喘息患者会連絡会（略称：日喘連）

対象疾患：成人喘息

団体の生い立ち

石川県喘息友の会の患者会運動の中から1980年喘息大学が発足し、この喘息大学が飛躍的に発展し、ここに学んだ喘息患者たちは、それぞれの出身地で、喘息を良くし治すために喘息患者の会を作り始めました。患者会が横のつながりを結束したのが日本喘息患者会連絡会です。

活動目的

- ・ 各患者会の会員はもとより日本中の喘息患者が、もっと良くなるように活動する。
- ・ 加盟患者会の活動を豊かに発展させる。

活動内容

- ・ 全国各地の喘息患者会の経験交流。
- ・ 喘息を克服する良い方法の紹介。
- ・ 連帯交流のための機関紙を発行。
- ・ 大気汚染、公害、スギ花粉、ダニ・環境問題で発言。
- ・ 医療・福祉の充実に向けての運動。
- ・ 他団体との連携。



これまでの主な活動（厚生省交渉、全国大会、全国的な署名活動、全国各地の集会への援助、喘息デーや喘息克服月間）

メッセージ

第1回難病・慢性疾患全国フォーラムの成功を祈ります。日本の難病対策や障害者施策をはじめとした社会保障政策がますます貧弱になっていく昨今、すべての患者、障害者、高齢者が安心して暮らせる社会を築くために、多くの人の声を、心を集め、物申す機会です。

様々な病気や障害を背負い生きていくことの困難さは、それを背負っている者にしか分からない部分があります。それを社会的に支える援助があってこそ、健常者に近い生活が可能となります。病気や障害を背負い生きている者への「社会的に支える援助」は多様です。きめ細やかに心配りできる社会が目の前に広がっていくことを願います。

連絡先：日本喘息患者会連絡会 所在地：金沢市京町2-3-3 サンヴィテージ103号
電話・FAX 076-252-6746 <http://www.nichizenren.org/guid.htm>